

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和08年10月07日

計画の名称	丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり(防災・安全)(第2期)														
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度 (5年間)												重点配分対象の該当		
交付対象	丸亀市														
計画の目標	丸亀市浄化センターの再構築により下水道施設の安定を図り、地域の安全・安心を創出するとともに、瀬戸内海をはじめとした公共用水域の水環境を保全する。 下水道施設の老朽化対策及び事前防災・減災対策を図り、市民の安全・安心な暮らしを守る。														
全体事業費(百万円)	合計 (A+B+C+D)		9,795	A	9,795	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／ (A+B+C+D)		0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	丸亀市浄化センターの再構築による整備率を17%(R3当初)～100%(R7末)に向上させる。			
	丸亀市浄化センターの再構築による整備率	17%	96%	100%
	再構築により整備が図られた施設数(施設)／再構築により整備が必要な施設数(施設)			
2	丸亀市の下水道施設(ポンプ場)におけるストックマネジメント計画による改築率を37%(R3当初)～100%(R7末)に向上させる。			
	丸亀市の下水道施設(ポンプ場)におけるストックマネジメント計画による改築率	49%	62%	100%
	下水道ストックマネジメント計画(ポンプ場)に基づいて改築した施設数(施設)／改築が必要な施設数(施設)			
3	丸亀市の下水道施設(管渠)におけるストックマネジメント計画による改築更新率を5%(R3当初)～100%(R7末)に向上させる。			
	丸亀市の下水道施設(管渠)におけるストックマネジメント計画による改築更新率	5%	60%	100%
	下水道ストックマネジメント計画(管渠)に基づいて改築更新した延長(km)／改築更新が必要な延長(km)			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	終末処 理場	改築	丸亀市浄化センター再構 築事業	用地取得、実施設計、再構築 工事、旧処理場撤去工事	丸亀市	■	■	■	■	■	8,002		策定済
		ストックマネジメント																	
		A07-002	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	ポンプ 場	改築	塩屋ポンプ場他 5 施設	実施設計、老朽化対策工事	丸亀市	■	■	■	■	■	1,223	
	ストックマネジメント																		
	A07-003		下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	－	改築	昭和、蓬萊第1、塩屋、城 西第1、城西第2、城西第3 、今津、中府、土器処理 分区他	下水管（大規模管路）改築実 施設計等、老朽化対策工事 L=2.1km	丸亀市	■	■	■	■	■	501	
		ストックマネジメント																	
		A07-004	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	ポンプ 場	改築	塩屋ポンプ場他 5 施設	施設耐震・耐水化計画策定、 実施設計、耐震・耐水化工事	丸亀市	■					57	
	A07-005		下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	－	新設	今津、中府、土器、西汐 入川、清水川、古子川排 水区他	測量設計等、雨水幹線等改修 、ポンプ場建設等、浸水対策 、雨水管理総合計画策定、内 水浸水想定区域図作成等、用 地取得等	丸亀市					■	5	

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
水道・下水道事業	A07-006	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	ポンプ 場	改築	塩屋ポンプ場他2施設	実施設計、老朽化対策工事	丸亀市						■	5		策定済	
		ストックマネジメント																			
	A07-007	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	管渠（ 合流）	新設	丸亀市公共下水道	下水道管路情報デジタル化	丸亀市						■	2		—	
		DX																			
												小計							9,795		
											合計								9,795		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	R07
配分額 (a)	1,362	1,286	1,378	669	500
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	1,362	1,286	1,378	669	500
前年度からの繰越額 (d)	1,281	861	385	284	487
支払済額 (e)	1,782	1,762	1,479	466	529
翌年度繰越額 (f)	861	385	284	487	458
うち未契約繰越額(g)	124	71	36	279	78
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	4.69	3.3	2.04	29.27	7.9
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				浄化センター撤去について、土壌調査に係る関係機関との協議に不測の日数を要したため	

事前評価チェックシート

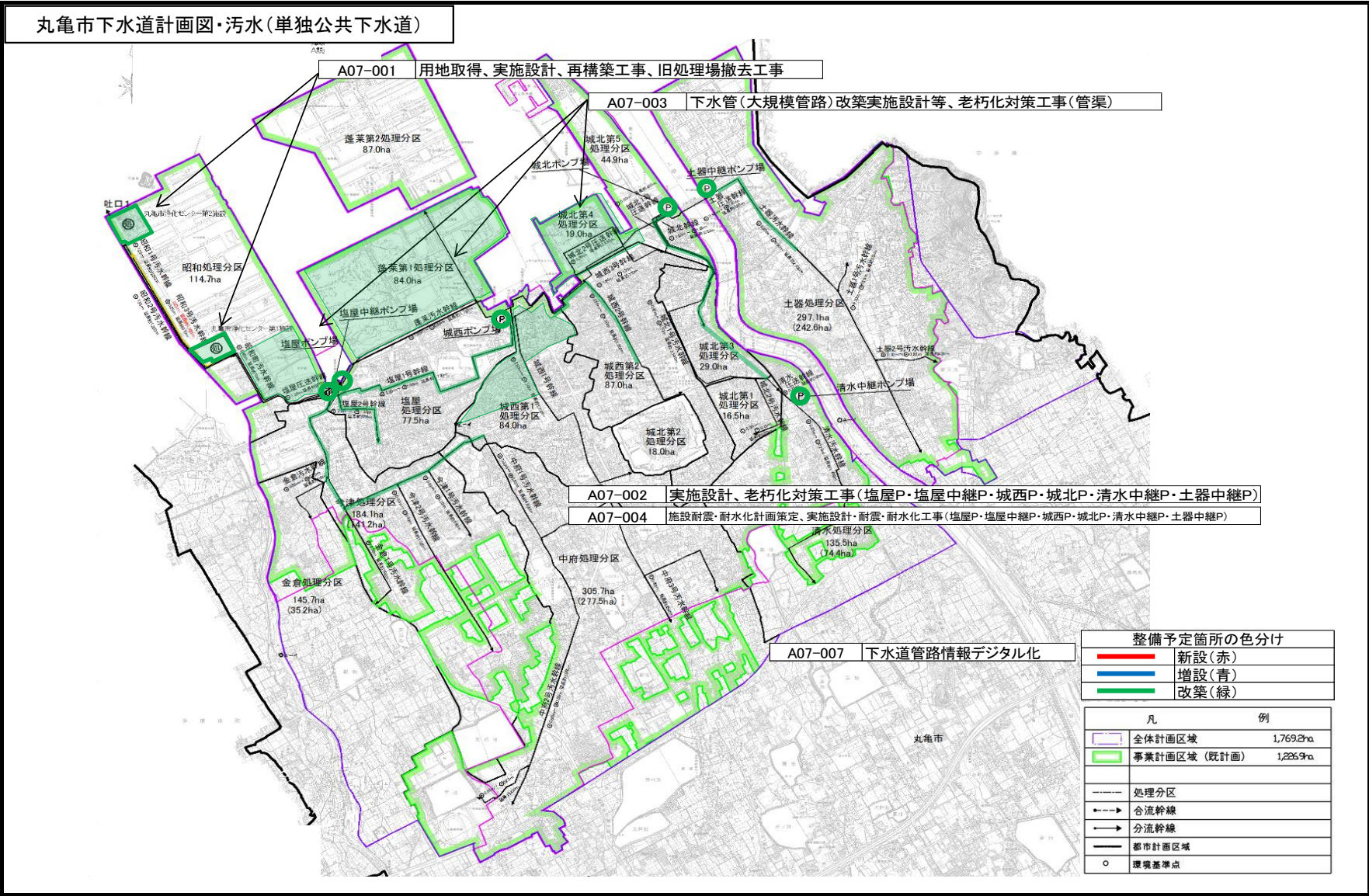
計画の名称： 丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり(防災・安全)(第2期)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 (計画名 備讃瀬戸海域流域別下水道整備計画、下水道事業計画、丸亀市下水道長寿命化計画、第7次総量削減計画)	
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ③目標と事業内容の整合性等	
I. 目標の妥当性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 全体事業費、要素事業費の額が適切である。	○

[illegible]

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	1 丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり (防災・安全) (第2期)		
計画の期間	令和3年度 ～ 令和7年度 (5年間)	交付対象	丸亀市



(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	1 丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり (防災・安全) (第2期)		
計画の期間	令和3年度 ～ 令和7年度 (5年間)	交付対象	丸亀市

